

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		詳細点検	
事務事業名 防災備蓄等整備事業		シート番号		A 一般事務事業	
担当部署名		局 危機管理室	部 防災	課 評価責任者(課長名)	鈴木

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 15 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	災害対策基本法			
	4	関連計画	堺市国土強靱化地域計画、堺市地域防災計画			
5	事業実施の経緯	大規模災害発生直後の応急対策を迅速に行うための備蓄食料・資器材を防災拠点となる区役所、指定避難所等に配備するとともに、良好な避難生活を確保するため、指定避難所等の環境整備を行う必要がある。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	防災拠点となる区役所、指定避難所等に備蓄食料・資器材を配備するとともに、良好な避難生活を確保するため、指定避難所等の環境整備を行うことにより、大規模災害発生直後の応急対策を迅速に行うとともに、災害時における市民生活を確保する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・食料、毛布、資器材等の備蓄物資の購入 ・指定避難所コンテナ型等備蓄倉庫の維持管理 など			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

Ⅲ. 投入量

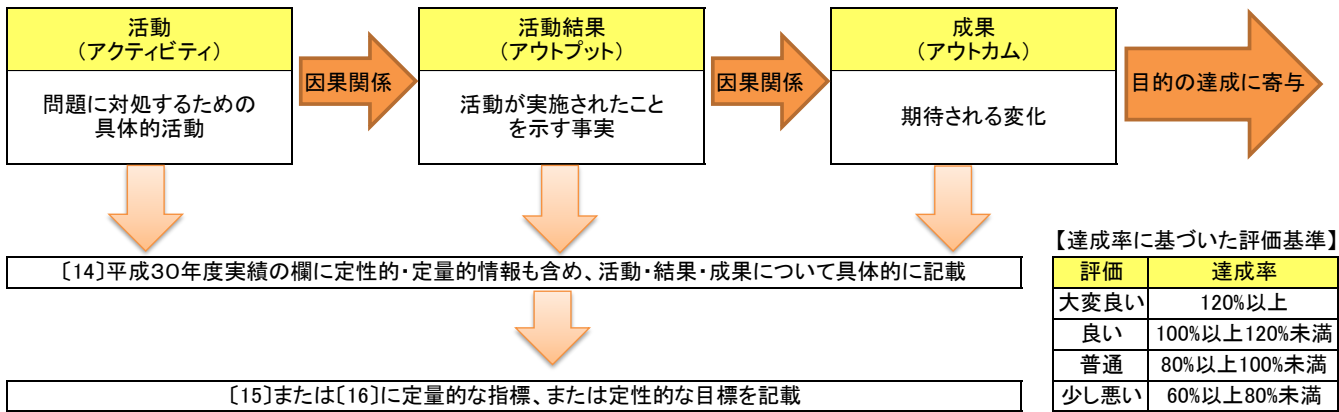
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	70,631	66,339	52,953	21,387	
	主な事業費内訳	食料備蓄	千円	15,748	15,628	7,868	9,440
		マンホールトイレ関連	千円	16,837	5,218	737	0
		その他	千円	28,659	35,648	44,348	11,947
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円	10,494	1,467	0	0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12 人件費 (b)	千円	5,340	5,380	5,420	5,370	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	75,971	71,719	58,373	26,757	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	防災備蓄等整備事業	シート番号	02-03
-------	-----------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	堺市地震被害想定における大規模災害時の最大避難所生活想定者数(訳139,000人)の3食分(417,000食分)を目標に、平成26年度から5箇年計画で備蓄の拡充を行った結果、平成30年度に目標を達成した。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		備蓄物資(食料)の備蓄率	食	目標値	417,000	417,000	417,000	417,000
				実績値	291,500	352,850	418,750	
				達成率	70%	85%	100%	
	評価			少し悪い	普通	良い		
	算出方法・設定根拠など		災害被害想定に基づく避難所生活者の1食分(H26から3食分)の備蓄目標に対する備蓄率					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		備蓄倉庫の年次整備率	基	目標値	162	162	161	161
				実績値	163	163	161	
達成率				100%	100%	100%		
評価	良い			良い	良い			
算出方法・設定根拠など		学校等の統廃合により目標値は変更しているが、指定避難所への分散備蓄推進のため市内全161箇所への備蓄倉庫の整備率						

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	<p>備蓄物資(食料)については、平成26年度から5箇年で段階的に増量する計画であり、目標年次である平成30年度に向けて計画的に整備を完了した。</p> <p>指定避難所におけるコンテナ型等備蓄倉庫の整備については、平成27年度に全ての指定避難所の整備が完了した。</p> <p>※なお、平成30年度に備蓄倉庫の年次整備率の実績値が161となっているのは、小学校の併合により、倉庫を1ヶ所にまとめたため。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。